

やくしまこくりつこうえん
屋久島国立公園だより

2026年5月号

発行：環境省屋久島自然保護官事務所
〒891-4311屋久島町安房2739-343
TEL:46-2992

屋久島世界遺産センター
Yakushima World Heritage Conservation Center



屋久島国立公園
Facebook



ウミガメ観察の注意事項

永田浜と栗生浜では、ウミガメ保護のためにルールが定められています。ご理解とご協力をお願いします。



●キャンプをしない

キャンプ中のあかりは上陸するウミガメや帰海中の子ガメに影響を与えます。



●焚き火をしない

地中の卵や子ガメが焼け死んだり、光に向かう習性の子ガメが焚き火に飛び込んでしまいます。



●砂を採らない

ウミガメの産卵ふ化場所である砂浜の減少につながります。



●ウミガメに触らない

産卵の為上陸したウミガメは非常に敏感です。むやみに近づかないようにしましょう。

永田浜ウミガメ保護ルール

●保護柵内に立入らない

地中の卵や子ガメを踏みつける可能性があるため柵内には入らないでください。

●夜(20:00～翌朝5:00)の永田浜への立入りはご遠慮願います。

観察会にご参加ください。

永田いなか浜 ウミガメ観察会のお知らせ

日時：2026年5月10日～7月10日 20:30～23:00 (受付20:00～20:30)

受付場所：いなか浜駐車場 (駐車場あり)

参加費：大人3,000円、中学生以下500円(ウミガメ保全に関わる活動資金にあてられます)

定員：50名 事前予約制

予約/お問い合わせ：永田ウミガメ連絡協議会(事務局) ※7月10日まで

TEL:0997-45-2280

URL:<http://nagata-umigame.com/>



HPから
ご予約ください!



HP

栗生浜ウミガメ保護・観察ルール

- ①観察時間は23時まで。
- ②栗生浜周辺の県道に路上駐車しない。
- ③車のライトはロービーム、海に向かって点灯しない。
- ④身分証を着用した監視員やサポーターの指示に従い、勝手に砂浜に入らない。
- ⑤監視員から観察に係る注意の説明を受ける。
- ⑥監視員の誘導なしには、堤防や漁港に立ち入らない。
- ⑦酒類を持ち込まない。
- ⑧喫煙をしない。
- ⑨砂浜でむやみに歩き回ったり、光を点けたり、騒いだりせず静かにする。
- ⑩ビデオ撮影や写真撮影は行わない。

祝！自然共生サイト第1号誕生

自然共生サイトという言葉をご存じでしょうか？環境省では、令和五年度から「民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域」を自然共生サイトに認定しています。

今回、麦生にあるsankara hotel & spa Yakushimaさんが所有する山林の一部が「トイモ岳山神の森」として自然共生サイトに認定されました。ここは絶滅危惧種の植物も多くみられ、国立公園にも匹敵するほどの価値がある森です。ホテルが主体となり、屋久島照葉樹林ネットワークなど島内外の識者からも調査の協力を得て、厳しい審査をくぐり抜けた結果、記念すべき屋久島初の認定地域となりました！おめでとうございます！

宿泊者の方は専属ガイドの川田さんに付いて、解説付きでこの森を散策いただくこともできます。



世界遺産センターを訪れた川田さん

屋久島国立公園写真展 in 鹿児島空港

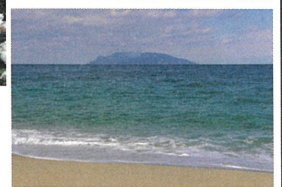
鹿児島空港において、屋久島とロ永良部島の自然や暮らしの風景写真を展示します。

鹿児島空港にお越しの際は、是非、3階ギャラリーにお立ち寄りください。

環境省レンジャーが撮影した屋久島とロ永良部島写真展

開催期間：2026年5月1日（金）～5月29日（金）

会場：鹿児島空港国内線ビル3階 ギャラリーフレンドリー



職

員

紹

介

屋久島自然保護官事務所は現在7名体制で業務・世界遺産センターの運営を行っています。お気軽にお問合せください♪



中本

吉岡

北村

二神

池田

水川

壇辻

知床の世界遺産地域から来ました。屋久島の自然に触れることを楽しみにしています。学びつつ、皆さんと一緒に守っていければと思います。



二神 紀彦
(首席企画官)

職員募集

屋久島自然保護官事務所では、以下の職員を募集しています。詳しくはQRコードよりご確認ください。

※採用が決定次第、募集は締め切らせていただきます

- ①アクティブレンジャー 1名
- ②事務補佐員 1名

